

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

製品カタログ 2009-6

2Wayラックマウントサーバ

MAGNIA 2515R

高い処理能力と優れた信頼性を1Uサイズに凝縮。
フロントエンドアプリケーションサーバに
最適な2Wayサーバ。



最新のクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサーを採用。
独自のRAIDシステムの採用や最新OSへの対応など、
高密度システム構築に最適な1Uラックマウント型2Wayサーバです。

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサーX5460
またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー
X5260/E5205を最大2個搭載可能

最新のインテル® Xeon® プロセッサーを搭載し、従来機種に比べて
整数演算性能が向上しています。

SATA対応オンボード RAID標準搭載

バックグラウンドでのメディアエラーの自動修復、リビルド時間の短縮
などを実現し、RAID0、1、5に対応した東芝独自のSATA対応オン
ボードRAIDを標準装備。500GB SATA HDDを最大3台搭載
でき、大容量RAID構成の構築が可能です。さらにホットプラグに
標準で対応し、高い可用性を提供します。

次世代サーバOS Windows Server® 2008に対応
マイクロソフト社の最新サーバOS Windows Server® 2008
Standardをバンドルしたモデルを設定。また、OSから独立してハード
ウェアの状態を監視するBMC (Baseboard Management
Controller)を搭載し、サーバ監視ソフトウェア「HarnessEye/web」
によるサーバ監視および制御機能を提供します。



高性能
低消費電力

あなたの可能性
インテル、はいつてる

最新のインテル® Xeon® プロセッサ5400/5200番台に対応

インテル® Core™ マイクロアーキテクチャを採用した最新のクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサX5460またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサX5260/E5205を最大2個搭載できます。これにより従来機種に比べて約85%の処理性能が向上しています。*

*クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサX5460とMAGNIA2505Rで採用しているデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ5160のSPECint_rate_base2006における比較。

SATA対応オンボードRAIDを標準装備

バックグラウンドでのメディアエラーの自動修復、リビルド時間の短縮などを実現しディスクシステムの信頼性を高める東芝独自開発のSATA対応オンボードRAIDを標準装備。RAID5にも対応し大容量RAID構成の構築が可能です。ホットプラグ機能、ホットスワップ機能にも対応し、高い可用性を提供します。

最大1.5TBのSATA HDDを内蔵可能

SATA HDDを最大3台搭載可能。500GB HDD使用時には最大で1.5TBの大容量を実現できます。

Windows Server® 2008に対応、サーバ設定支援、運用監視ソフトを強化

管理性、堅牢性、柔軟性が強化されたマイクロソフト社の最新サーバOS Windows Server® 2008に対応し、Windows Server® 2008 Standardをバンドルしたモデルを設定します。また、OSインストールなどサーバ設定をサポートする「SetupInstructor」、サーバの運用・監視を支える「HarnessEye/web」も新たにWindows Server® 2008に対応し、次世代サーバOSの導入を支援します。

高速I/OバスPCI Expressを採用、ギガビット・イーサネットコントローラを標準装備

PCI Expressを2スロット装備し、柔軟なシステム構成を可能にします。また、1000BASE-T対応のLANポートを2ポート標準装備、LANの二重化にも対応します。さらに管理用に独立した100BASE-TXを1ポート装備、通常使用するLANと分離したセキュアなサーバ管理用LAN環境が構築可能です。

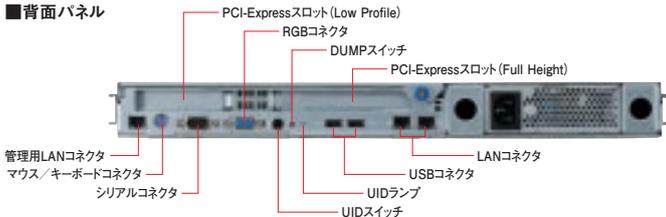
連続稼働に求められる可用性と運用性を実装

オンラインスベア・ミラーリングメモリに対応。また、OSから独立してハードウェアの状態を監視するBMC (Baseboard Management Controller) を標準装備し、万一の障害に備えて連続稼働を支えます。

サーバ設定支援、運用監視ソフトを標準添付

OSインストールなど、サーバ設定をサポートする「SetupInstructor」、サーバの運用・監視を支える「HarnessEye/web」を標準添付。監視対象サーバを本体から離れた場所で表示、操作できるリモートコンソール機能をオプションで提供、サーバ管理業務の一元化を実現します。

背面パネル



MAGNIA2515R仕様

| 機種名 | | MAGNIA2515R |
|-----------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| CPU | メインプロセッサ | クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサX5460 (3.16GHz, FSB 1333MHz) デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサX5260 (3.33GHz, FSB 1333MHz) デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサE5205 (1.86GHz, FSB 1066MHz) |
| | プロセッサ数 | 標準 最大 |
| チップセット | 標準 | Intel® 5000P |
| | 最大 | 24GB (DDR2-667 FB-DIMM, SDDC対応、オンラインスベアメモリ対応、ミラーリングメモリ対応) |
| 補助記憶装置 | HDD 標準 | 1GB / 2GB / 4GB (1) |
| | HDD 本体内容 (最大) | 1.5TB (500GB×3台) |
| RAIDコントローラ | DVD-ROM装置 | 8倍速 (DVD-ROM) / 24倍速 (CD-ROM) (標準) |
| | DVD-RAM装置 | 5倍速 (DVD-RAM) / 8倍速 (DVD-ROM) / 24倍速 (CD-ROM) (オプション) |
| LANインターフェース | 標準 | MAGNIA ATA RAID 0, 1, 5 (オプション標準) |
| | オプション | オプション (USB 3.5型 外付け) |
| 表示機能 | ビデオRAM | 8MB |
| | I/Oポート | 2チャンネル (前面1チャンネル、背面1チャンネル、RS-232C D-sub9ピン) |
| I/Oスロット | シリアルポート | 1チャンネル (PS/2互換) |
| | パラレルポート | 1チャンネル (PS/2互換) |
| I/Oスロット (Full Height) | マウスポート | 1チャンネル (PS/2互換) |
| | キーボードポート | 1チャンネル (PS/2互換) |
| I/Oスロット (Low Profile) | RGBインターフェース | 1チャンネル |
| | USBポート (USB2.0) | 4チャンネル (前面2チャンネル、背面2チャンネル) (3) |
| 東芝ユーティリティ | PCI-Express (x8) | 1 (4) |
| | OSバンドル (5) (6) | サーバ設定支援ソフトSetupInstructor、サーバ監視ソフトHarnessEye/web Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition (5CAL) バンドル Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition (5CAL) バンドル Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (5CAL) バンドル |
| サーバ監視機能 | 標準 | 標準 |
| | 電源 | AC100V±10% 50/60Hz |
| 環境条件 | 本体内容消費電力 (最大) | 70W |
| | 本体エネルギー消費効率 (W/MTOPS) [c区分] (7) | 0.0032 (クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサX5460: 3.16GHz) 0.0059 (デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサX5260: 3.33GHz) 0.0105 (デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサE5205: 1.86GHz) |
| 本体寸法 (mm) | 幅 | 425, 奥行: 718, 高さ: 43 (1U) (レール、突起物含まず) |
| | 重量 (最大) | 19kg |
| 対応OS | Windows | Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise x64 Edition, Microsoft® Windows Server® 2008 Standard, Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise |
| | Linux (8) | Red Hat Enterprise Linux 4, Red Hat Enterprise Linux 4 for AMD64 / Intel EM64T, Red Hat Enterprise Linux 5, Miracle Linux V4.0, Miracle Linux 4.0 for x86-64, Asiansux Server 3 for x86, Asiansux Server 3 for x86-64 |

構成に関する条件は「ハードウェア構成ガイド」(http://www.magnia.toshiba.co.jp/dms/laserver/comp_info/index.html)をご参照ください。

HDDの容量は1GB=1000バイト、1TB=1000バイトで換算しています。

必須選択は、工場出荷時に必要となるものです。必ずご注意ください。

(1) ミラーリングメモリ、オンラインスベアメモリ機能を使用する場合は組合せに条件があります。条件に合わせてお選びください。

(2) WOL (Wake On LAN): LAN経由でサーバの電源をONにする機能。AFT (Adapter Fault Tolerance): LANの二重化。ALB (Adaptive Link Balancing): 複数のLANを使用し送信帯域幅を向上させる機能。IOL (IPMI Over LAN): LANを使ったリモートコントロール機能。LAN Alert: OSの稼働状況に合わせたハードウェアのセンサが検出した警告を通知する機能。

(3) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保持するものではありません。

(4) Low Profile対応のスロットは、長さ175mmまでのカードが装着できます。

(5) OSがバンドルされないモデルもあります。またバンドルは1モデルにつき1OSとなります。バンドルモデル以外ではOSは添付されません。別途購入が必要となります。

(6) 詳細は商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp/) をご確認ください。

(7) エネルギー消費率は、省エネルギー法で定められた測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める理論値で除したものです。

(8) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp/) をご確認ください。詳細は営業担当窓口までお問い合わせください。Linux対応のハードウェア構成については「Linux/Ubuntuサーバ構築ガイド」を参照してください。

※本機種は、ラック専用モデルのため、主にコンピュータールームでの使用を想定しています。オフィス等の静かな場所では冷却ファンの動作音が気になる場合がありますので、ご注意ください。

・無償保証期間は商品ご購入後1年間です。(受付は平日の月曜～金曜、8:30～17:30、但し、祝祭日および年末年始(12/31～1/3)を除く。出張修理、原則翌営業日対応。)

・無償保証に関する詳細は商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp/) をご確認ください。

・本商品の保守対応期間はご購入後6年間です。

・本商品は有償部品(ハードディスクドライブなど)が含まれています。

・本カタログの掲載の商品の価格には、据付調整費、使用済み商品のお引取り費は含まれておりません。

●Wake On LANは米国IBM Corporationの商標または登録商標です。

●Intel, インテル, Intel Core, Intel Core, Xeon, Xeon Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

●LinuxはLinux Torvalds氏の商標です。

●MAGNIA, SetupInstructorは株式会社東芝の登録商標です。

●Microsoft, Windows, Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

●Red HatはRed Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

●SPECintはStandard Performance Evaluation Corporationの商標です。

●Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。

●本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

●誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化、消失する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段から定期的にバックアップをお願いします。

詳しい内容は商品情報ホームページをご覧ください。

<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピュータを推進しています。



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。



この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆インキ」を使用しています。

TOSHIBA

株式会社 **東芝**
PC&ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
TEL : (03)3457-3019
Email : pcserver@ieg.toshiba.co.jp

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

東芝は、Microsoft® Windows Server® 2008を積極的にサポートして参ります。

PS072©090605Q
2009年6月作成